



# 川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日 毎週水曜日 PM12:30～

例会場 大本山川崎大師平間寺信徒会館

事務局 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

会長 竹田 正和  
副会長 矢野 清久  
幹事 須山 文夫  
SAA 中村 孝

第2078回（本年度 第26回）例会 平成28年1月20日 一晴一

●司会 中村 孝 SAA

●点鐘 竹田 正和 会長

皆様こんにちは。本日は元文部科学大臣の鈴木先生をお迎えしての例会です。楽しく、いいお話を聞けるのかなとこんな風に思っております。

●斉唱 それでこそロータリー

坂東 保則 ソングリーダー

## ゲスト紹介

竹田 正和 会長

卓話をいただける鈴木 恒夫先生を紹介いたします。

プロフィールは後ほど島岡会員よりご紹介があります。

## 来訪ロータリアン紹介

水口 衛親 睦委員

川崎RC 野渡 和義 様

川崎中央RC 松本 寛 様

## 会長報告

竹田 正和 会長

・第4回マルチプル米山功労者の感謝状授与

細谷 重徳 会員



## 1. 第7回定例理事会の報告

・議事録をポスティング

・審議事項6：IMの全員登録について

前年は当クラブがホストクラブで登録料が4,000円でしたが今年度は1,000円上がり5,000円×58名の全員登録で承認をいただきました。

2月9日 中原エポックです。

2015-16年度下期の地区資金送金を13,500円×58名分を今月末までに送金させていただきます。

・川崎大師 平間寺 節分会について 本日2名の募集を行う予定でしたが、定員に達しましてありがとうございました。と藤原さんより連絡がありました。

・確認事項 その他

18-19年度ガバナー候補推薦依頼について 12月9日例会で会長から推薦者があれば1月の理事会で審議をさせていただく話でしたが推薦者がございませんでした。

## 2. ラヴィンドラン会長からメールが来ました。

この度ロータリアンにとって嬉しいニュースです。

来たる4月30日、フランシスコ教皇がサンピエトロ広場で行うミサでロータリアンとその友人家族のために8,000席を用意していただけることになりました。

このミサはイタリアの第2080地区のバチカンが主催するという特別行事の一環となるものです。

つきましては一人でも多くの方にご出席をしていただけるようここにご案内をさせていただく次第です。

メールを回覧させていただきます。どなかたバチカンまで行かれる方いらっしゃいましたら私共の方へご連絡ください。

## 3. 2016年3月16日、17日の2日間でクラブ会長、エレクト研修セミナー開催の御案内が届いております。

牛山エレクトにはよろしくお願ひしたいと思います。

4. ロータリー囲碁同好会 RI認証の親睦活動 第17回のロータリー国際囲碁大会がソウルで5月30日に行う予定です。ご案内が届いていますのでこれも回覧をさせていただきます。国際大会に合わせてということだと思います。

5. 横浜東RCから60周年の記念誌が届いております。当クラブの30周年の記念誌委員会が副委員長をさせていただいた経験がございますが、横浜東RCの記念誌は御立派です。10から50までは一緒のサイズで、60になり少し形が変わりA4になりました。すごく参考になったことを記憶しています。事務局に1冊保管をさせていただきます。回覧。

### 幹事報告

須山 文夫幹事

- ・理事会議事録をポスティング
- ・次週、クラブ協議会です。中間決算の報告をさせていただきますため出席の程よろしくお願ひします。
- ・地区より青少年交換留学生派遣スポンサークラブの皆様へということでオリエンテーションの開催案内がきています。私の方で出席させていただくと共にタイ国への派遣、石川君と共にオリエンテーションを受けてまいります。
- ・ハイライト米山の新しい号がきております。掲示しておきますのでご覧ください。
- ・1月27日 クラブの研修会 出欠 回覧
- ・2月20日 多摩川土手清掃出欠 回覧
- ・2月24日 創立30周年記念例会の出欠 回覧
- ・3月14日 台北 西門ロータリーより記念式典のお誘い出欠 回覧
- ・6月5日 石川県音楽堂コンサートホールで日台親善会議があります。 回覧
- ・他クラブの例会変更 回覧 メイクアップ等にご活用ください。
- ・1月29日 事務局お休みのため何かありましたら幹事まで連絡してください。



### 出席報告

高濱 玲奈出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2078回	58	51	26	25	50.98%
2076回	58	51	32	19	62.74%
前々回の修正 メイクアップ 4名			修正出席率		70.58%

メイクアップ:

林 鶴会員、秦 琢二会員、竹内 祥晴会員  
永松慎太郎会員

### スマイルレポート (ニコニコボックス)

矢野 清久副会長



#### 川崎RC 野渡 和義殿

明けましておめでとうございます。メイクアップに参りました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 川崎中央RC 松本 寛殿

大師クラブの皆様、今年もよろしくお願い致します。本日は鈴木様の卓話を聞きに来ました。

#### 寺尾 徹会員

おめでとうございます。本日は久しぶりに鈴木恒夫様の卓話を聞かせて頂きます。

#### 島岡 栄基会員

鈴木恒夫さん、御多忙の中、お話をお聞かせ頂きます。楽しみにしております。

#### 竹田 正和会長

鈴木恒夫様ようこそ越し下さいました。本日は卓話よろしくお願ひします。

## 本日のニコニコのテーマ

鈴木恒夫様「小さな親切運動」ご教授お願い致します。

野澤 隆幸、岩井 茂次、坂東 保則、牛山 裕子  
 船木 幸雄、鈴木 昇二、水口 衛、出井 宏樹  
 渡辺富士夫、細谷 重徳、鈴木 幹久、宮沢 和徳  
 遠藤 悦弘、矢野 清久 各会員

合計 27,000円

## 委員会報告

中村 孝 S A A

## 社会奉仕委員会

船木 幸雄委員長

2月20日多摩川の清掃、2月26日聖クララ幼稚園で移動動物園を行います。

当日は春日山部屋から力士の方3人が出ていただきます。是非一人でも多くの方に参加して頂きたいと思っていますのでよろしくお願いします。

## クラブ研修委員会

鈴木 昇二委員長

来週、例会終了後に第4回研修会を開催いたします。

今回は全会員が対象です。是非皆さん参加して頂きたいと思ひます。

講師に横山PP、竹中PP、牛山エレクトにお願いしてあります。

大変ためになる話がたくさんあるかと思ひます。是非多くの方の参加をお願いしたいです。

余談ですがバス事故の件であったり、廃棄物の食品転売なども、ぜひこういうロータリーの勉強会に出てロータリーの奉仕の精神、職業奉仕の精神等を学べば、企業の理念を破るような行動はないかと思ひます。是非ロータリーの奉仕の理念を勉強頂き、皆様の会社が倒産したり解散するようなことがないように学んでいただければいいなと思ひます。

沢山の方の御参加お待ちしております。

1時45分から地下の会議室です。

## 卓話者のご紹介

島岡 栄基職業指導委員長

鈴木 恒夫様 (すずき つねお)

昭和16年に横浜市港北区にお生まれになりました。

横浜翠嵐高校卒業後

昭和38年に早稲田大学第一政治経済学部 新聞学科をご卒業になりました。

私の2年先輩でございます。先程紹介のありました川崎RCの野渡和義さんも5~6年後輩です。

卒業後すぐに毎日新聞の本社に入社され政治部の記者として15年間ご活躍をされ、復帰前の沖縄にいたり、いろいろとご苦労をされたようでございます。

その中で新自由クラブを作られました河野 洋平さんの



秘書をやっておられて昭和61年に衆議院議員に初当選されて、以後6回当選を続けておられました。

平成20年に文部科学大臣に就任（福田内閣）。

以前から65歳になったら辞めると公言をされていて平成21年に政界を引退され、その後は先程ご紹介ありましたように「小さな親切運動」これは元東大の学長をされていた茅誠司さんが提唱されていた運動ですが、この本部の代表をずっとお務めになっていらっしゃいます。

今日は「小さな親切運動と企業活動」ということで講演おねがいしております。

どうぞご静聴くださいますようお願いいたします。

## 卓話

鈴木 恒夫様

今日はお招きをいただきましてありがとうございます。

何よりもみなさんお元気に新年をお迎えし、改めて新年の御歓びを申し上げたく存じます。

おめでとうございます。

小さな親切運動、そして企業活動を絡めてお話をさせていただきます。

先程島岡さんからご紹介がありましたが、衆議院を6期20年つとめさせていただきました。

私は元々新横浜から少し鶴見にはいったところで生まれました。

その頃の新横浜の周辺は田園地帯で私の家も10数代続いた農家でした。田んぼ、山、畑はもちろん家の前を小川が流れていました。山には野兎もいましたし、えびねの花も咲いていてみごとな自然の中で育ちました。もう今はすっかり変わってしまいました。もう農村の風物は残っておりません。悲しいふるさと喪失みたいところですよ。

私は3男で親父が頑固者で俺はこの代々続いた家を守るために新しい民法は認めない。7人子どもがいて4人男だけれども長男に全部相続させると、次男以下は家だけ面倒をみてやるから相続権は放棄しろと言われました。放

棄したら仕事がないわけです。

私は小学校終わりから中学にかけて、一番上の兄に宮沢賢治などいろいろ本を読んだり、作文も書いたりもしました。中学の時に新しく大学を卒業したばかりの国語の先生に「鈴木君の作文はすごくいい！県のコンクールに出した!!」これからもしっかり書きなさいとおだてられ、三男なので他に仕事は探さないとならないし、新聞記者になろうと…。

大倉山にある大綱中学でサッカーをやっているサッカーの選手としては評価が高かったのですが、中学3年生になった時に監督がクラスの担任で、「サッカーで生きていくつもりはないか？お前なら日本の代表になる。そのくらいの素質を見込んでいるんだとその気があれば高校はサッカーの強い私立を紹介するからどうだ！」と言われたのですが、「私は新聞記者になるつもりでおりますので普通高校にいかせていただき、早稲田を目指してこれからやっていきます。」と言ったところ、「しょうがないなあ。じゃあそうしろ」と言われ、その通りに先ほどご紹介もありました毎日新聞の記者になりました。

38年（1963年）というのを是非ご興味をもっていたきたいのですが、この年の卒業式が東京大学で行なわれました。

東京大学の当時の学長は茅誠司さん、厚木のご出身です。この方が東京大学の卒業式で告辞した話が、「人間は頭のいいエイサイクロペディア（百科事典）それを入れておくだけではだめだ。何をするか？ 実行力。それが大事なのだ」という事をお話されました。「小さな親切をみんなで心がけていく」大学の卒業式でそういう告辞をしたんですね。

あとで茅さんが書いた物を見るとその時の卒業生の中であの学長は東大を幼稚園と間違っているのではないかと冷やかされた事があると言っていました。この東大卒業式での告辞が世間に大きな波紋を投げました。

皆さんは、ご年配の方もいらっしゃると思いますが昭和38年という年はその3年前に日米安保闘争、今の安倍晋三くんの祖父の岸信介さんが日米安保条約改定という大英断をやったときです。

日本国中反対、賛成、毎日ものすごいデモ、樺美智子という東大の女子学生がデモに巻き込まれ亡くなったりして大騒ぎになったことは古い方はご存知かと思えます。その3年後に茅さんが小さな親切をみんな心がけてくれという話をして世間に大きな感動をもたらしたのです。この茅さんの提言を当時の池田総理大臣が所信表明演説で取り上げたものですから、大事な運動を日本国中に広げようということになり、8人の提唱者が運動の中心になっていました。

NHKの会長や女性評論家などもいましたが、その一人に毎日新聞社長の上田常隆という方がおりました。

私はいい運動の提唱者になった社長の会社に入ったな頑張らないといけないなと思いました。

私は新潟支局に修行に出されました。

当時の新潟は2、3日前の雪なんてものではありません。大雪ばかり降ったり、1年経った39年には新潟地震がありました。M7.4これは私1週間寝ないで取材に回りました。

いろいろなことがあったのですが、新潟支局で新潟県版に新潟にも小さな親切運動の芽生えがあった、出たという記事を書いた記憶があります。

そういうわけで私の人生、社会人としての人生と小さな親切運動というのは全く同じ時代を過ぎてきておりまして、折あるごとに私は小さな親切運動に関心を持ち参加し、全国も飛び回ったりもしました。

その小さな親切運動は昭和38年スタートでございますから今年で53年目です。半世紀以上過ぎています。

私は平成21年に政界を引退いたしました。世襲もしないといって麻生派という派閥にいた鈴木馨祐君が後任にいたので、私は小さな親切運動の理事を引き受けることになりました。

その理事を引き受け経過しておりますと、一昨年5月に5代目の代表である私の前の代表 田中義具さん元ハンガリー大使をされていた方が10年代表をつとめていました。私も年なので代表を引き受けてもらえないかと言われ私も社会への御恩返しのもつもりだと思ひ、田中さんの後を引き受けたのが一昨年5月です。

田中さんは昨年6月に亡くなられてしまい悲しい思いをしていますが、いずれにしても53年目に入りました。この小さな親切運動は川崎を含めた神奈川にも本部があるんです。あまり多彩な活動をしているわけではありませんが、全国47都道府県のうち33道府県に本部がございます。北海道から鹿児島まで33道府県で141の市町村に小さな親切運動の支部がございます。

意外に皆さんご存知ないですが東京には都本部がないんです。茅さんがこの運動を提唱されたときに都道府県の中で立ち上げたところはだいたい事務方はその地の地元銀行が事務方を引き受けてくれたんです。例えば栃木銀行とか静岡銀行とかですね。

東京は銀行があれこれたくさんあり、しかも広い為、ついに東京には本部が、事務局もおけない。決められない。神奈川は本部ができなかったのですが、私は横浜生まれ、横浜育ちですからずっと気になっておりまして、藤木企業の藤木幸夫さんをお願いしにいきました。

藤木さんは早稲田の先輩でいらっしゃいますからね。

すると藤木さんは「おー俺はその運動のことはよく知っているんだ。俺は引き受けるよ。本部を。役職をやめても絶対にこの運動だけは最後までやる」と言って、未だに藤木さんは代表をやってくださっています。

あまり多彩な活動はしていません。  
クリーン大作戦、全国でブラジルのサッカーゲームの後にゴミ拾いをしていたのは日本人で世界に大きな感動を与えたあれと同じことをやっています。  
神奈川県本部は山下公園で毎年夏にやるんです。  
その他にはあまり大きな運動はしていません。  
昨年この日本列島クリーン大作戦に参加した人の数はどのくらいだと思いますか？  
全国で34万人の方が日本たばこ産業がくれるゴミ袋をもってゴミ拾いをやってくださっています。  
もっとすごいのは、一番この運動のメインにあるのは小さな親切を実行した人に実行章というのを表彰状と一緒に渡す「小さな親切実行章」というのがもう長い間続けてきております。  
53年目を迎えた小さな親切、例えば道に迷っているおばあちゃんを交番に連れて行って道案内をしてあげたとかいうことを推薦された人が表彰される。  
一度この実行章をもらった表彰状を持っている人はこれまで何人いらっしゃるか？  
想像もつかないと思いますが、今年で570万人の方が小さな親切をしてくださった。ありがたうという表彰を受けているんですね。ものすごい数でございます。  
少しずつ高齢化が進んで正会員の数も減ってきてはいますが、正会員の数は全国で19万人いらっしゃいます。  
年間会費1万円がメインですが、そういう会員に支えられています。この運動はあまり世間受けはしないですが地道な、まさに日本の美風を守り、新しい日本の美風を作りだしてくれたと思っていいと思います。  
実行章あるいはクリーン大作戦の他に小中学生を相手にして作文コンクールを呼びかけてきています。一番すごいのは内閣総理大臣賞をだしている、文部科学大臣賞も出しています。昨年の応募総数は4万9000人。  
私はもともと文章を書くのが仕事だったのですが、今の子どもたちは文章を書くというのが本当に少なくなりました。皆、携帯や何かでやっているわけですから字を書くというのがない。そうした中でこの作文コンクール5万通は大きな意味を持っていると思うんです。  
あるいは、車いすを社会福祉の施設にお送りしようという運動などもやっておりまして去年は100台を全国の老人福祉センターその他、医療センターなどに寄贈してきております。  
このほかにもハガキキャンペーンとか様々な運動をやりました。  
町を美しくするために日本列島コスモス作戦、コスモスの種をみんなで道などに撒いて町をコスモスの花で明るくしようということもしました。  
サカタのタネという都筑区に本社がある会社からからコスモスのタネを安くしていただき日本国中に撒いている。

こんな運動もしております。  
今日はそうした運動に大きな関心をもって下さった方が横浜に現れました。  
お渡ししたコピーに私との対談がのせてありますが、ロイヤルハウジングの社長さん。  
小さな親切と企業活動というテーマですのでそれにふさわしい社長さんです。330人社員を持ってマンションを貸したり、事務所を貸したりしている社長さんです。ご参考になると思いました。  
この方はたまたま私の知人が間におり、もともと小さな親切運動に自分も興味を持っていたんだけど、ホームページで見たら鈴木恒夫さんが代表を引き受けたそうじゃないか。ということで新たに会員として正式に入会をしていただいた上に、「小さな親切の心は業績よりも次世代に残したいんだ」と言って、こういう対談に応じていただいたわけでございます。私は小さな親切を企業に活かすというのはもちろん赤字にしたら大変なことですが、この木島さんという方は「小さな親切をすることによって会社が助かる、それが大前提だ、小さな親切の心が大前提だ」と頑張ってくださっている。  
ご参考までにみていただければと思っております。私はこの小さな親切運動というものは日本の美風の蘇生、そして国際化、高齢化、情報化、その他の社会の動向に合わせて新しい日本の美風を新生する。これを自分のテーマにしようという作業、仕事を、責務を続けているわけでありまして。  
そうした意味で今日コピーをお配りしてございますが、皆様御存じの宮沢賢治、「雨ニモマケズ」という詩がございます。  
皆さん、なんでこんなものと思うかも知れませんが、先ほどお話しした本好きであった一番上の兄はもともと化学が専門で、わかもと製薬という会社に横浜国大工学部を出てから入社してアパガードという歯磨きを自分で作り出して見事な商品にしたのが私の一番上の兄です。  
兄が宮沢賢治が大好きで、自分も農家のせがれだったので宮沢賢治が農村で活動していた姿の絵がよく出ますが、宮沢賢治の研究者として、私の一番上の兄は大変なものです。  
皆さんに今日お配りしたこのコピー、雨にも負けずというのは皆さん小学校、中学校の時の教科書で習った御記憶があると思います。  
私も本当に小さい時から兄から「雨ニモマケズ」の話をきいておりましてすごい詩を作ったものだと思ったのですが、私に兄が初めて言ったのは「この雨ニモマケズという詩は世の中に、この宮沢賢治は自分で広めたのではない」と、「宮沢賢治が亡くなって遺品を整理していたら手帳の中にこの雨ニモマケズの詩が書いてあった。それを弟が見つけた世の中に広めた」と。



「そういう経緯をお前は知らないだろ」と兄はその原文を俺は実は手に入れてある、「でもこれは貴重なものなのでめったに人には見せない」と。

「お前にはちょっと見せるがあとは見せない」といって私は子供心にこのカタカナをみた記憶があります。家を継いでいる10何代目かの甥に「手帳の原文がどこかにしまっていて探してくれ」と言ったら、甥が探しまくって、「おじさん、ついに見つけました」親父の机の一番底に密かに隠してある。これがそのコピーですと言って、送ってきたのが今日皆さんにお配りしたものです。

雨ニモマケズ、風ニモマケズ…。

6ページにわたって書かれています。

何故私が今時いうかということ、この2枚目くらいから

東ニ病氣ノコドモアレバ

行ッテ看病シテヤリ

西ニツカレタ母アレバ

行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ

南ニ死ニサウナ人アレバ

行ッテコハガラナクテモイヽトイヒ

北ニケンクワヤソショウガアレバ

ツマラナイカラヤメロトイヒ・・

これが全くそのまま小さな親切運動の日本の美風を見事に語っているカタカナだと私は思うものですから、今日ご参考までにお配りをしたわけでありませう。

私は20年6期国会をやりましたが国会はいろいろな人がいまして、問題も多いところですよ。

スキャンダルもあるし色々なことがあります。

ただひとつだけ守られていることがあります。

それは時間を守る事。本会議が招集されるときには10分前に予鈴がなります。10分経つと本鈴がなり時刻通りに

始まります。終わりは時々ずれますが…。

国会で唯一感心することは時間を守る事です。

ちょうど1時30分になりましたので今日のお話はこれで終わらせていただきます。

ご静聴いただきありがとうございました。

一番新しい機関誌をお配りいたします。

## 謝 辞

竹田 正和会長

1、2分頂きます。今日は先生ありがとうございました。川崎中央RC松本寛さんが来られニコニコをいただきました。

1941年2月10日、巳年ということで、私は1953年2月3日の巳年です。ちょうどひと回り違うんだなあとお話をきいていて感じました。

尚且つこの小さな親切という言葉は小学生の頃にきいていました。当時新潟の方の地震に取材に行かれたと言いましたが、私は当時小学校6年生でした。ちょうど東大島という川崎の学校の3階建の3階にいまして、揺れたのを覚えています。それが新潟地震。

それから自宅で5時46分に1月17日揺れました。これは阪神淡路大震災。

そして5年前会社で東日本大震災は2時46分でした。すごく揺れました。びっくりしました。

そんなことも、ふと思い出しました。

そしてさらにこの先生のこの写真の中にツボがありますが親切と書いてある。その隣に奉仕と書いてある。そんなことを見てしまいました。

我々ロータリアンにも相通ずるものがあるのではないかなと、そう思い今日のお話を聞かせて頂きました。

本当にありがとうございました。

## ●点 鐘 竹田 正和会長

日時：平成28年2月3日(水)は  
通常例会です。

◇第7回のロータリーの友精読です。



秦 琢二／坂東 保則／水口 衛／松本 和晃